



栃の木からの手紙

2015年 5月号

季節が巡り何度目の春だろうか？

ちょっと気持ちを変えて車から降りただけで、素敵な風景に出会いました。こんな視点、景色としての視点・心の視点があったのですね。

例年より早めに進んだ融雪や天候・協力者のお陰で農作業が順調に進み、桜が満開を迎えた時期には農作業も後半を迎え、9日には自然農法の畑作業を残すだけになりました。仕事にしても、この視点が大切なんです。自分の播いた農作物の畝がくねくねと曲がっているのは、心の視点がずれているのかな？



4日：満月 旧 3月 16日

6日：立夏

10日：母の日

18日：新月 旧 4月 1日

21日：小満

31日：家庭菜園セミナー

美幌町マナビティセンター 10時から11時半

講師：杉沢 正弘氏 費用：¥500円

5月 皐月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

4月下旬、コブシの花が開花。続いて桜、梅が開花。この時期、桜の花は注目を集めているが、見過ごしがちなコブシや梅の花。実は、私自身コブシに気が付いていませんでした。近所に在ったのに見えていなかったのです。詩の“北国の春”の中では、知っていたのですが。これらの花には、次の様な農業・気象上の俚諺があります。

コブシの花 花が上向き ⇒早魃

下向き ⇒多雨

横向き ⇒強風

桜の花 開花が早い ⇒ 豊作

開花が遅い ⇒ 凶作



6月21日 “びほろ瑞泉郷 餅つき”

を計画しています。素敵なひと時を、瑞泉郷の栃の木の木陰でお過ごし下さい。

本年度の美幌会入会者受付中です。

年会費¥1,000円を添えてお申し込み下さい。